

参加者募集

2023年度 ESD for 2030 学び合いプロジェクト

事例から学ぶESD ～学校と地域の連携～

「もはや地球温暖化ではなく、沸騰化だ（国連グテーレス事務総長談）」という言葉が話題になるほど、気候変動は深刻化しています。喫緊の課題である脱炭素社会の実現やSDGsの達成に向けて、ESD（持続可能な開発のための教育）の普及は、学校や地域、企業においても、重要な課題になっています。

この講座では、おもに学校での気候変動教育を取り上げ、地域で支え、教員にとっても実施しやすい取組事例を紹介します。ESDを実践するにあたり活動のボトルネックとなっていると思われるさまざまな課題に対し、事例紹介などを交え課題の洗い出しと解決に向けた学びの機会とします。

- 《日 程》 2023年**9月30日**（土）～**11月25日**（土）にかけて**全5回**の連続講座
各回の日程および内容詳細は裏面をご覧ください。
- 《会 場》 エル・おおさか（〒540-0031 大阪府中央区北浜東3-14、京阪電車・大阪メトロ天満橋駅西300m）
- 《対 象》 自治体教育関係者、環境担当者、社会教育関係者
学校教員（目指している人や元教員を含む）
地域でESDを実践しているNPO、企業、個人、大学生
- 《参加費》 無料
- 《定 員》 各回 20人
（先着順を基本としますが、希望者多数の場合は連続参加の方を優先させていただきます）
- 《締 切》 2023年9月22日（金）、欠員がある場合は、追加受付をします。

主催：近畿地方ESD活動支援センター、環境省近畿地方環境事務所

問合せ先 : 近畿地方ESD活動支援センター 担当：堀、小路（しょうじ）
E-mail : office@kinki-esdcenter.jp TEL：06-6948-5866 FAX：06-6940-2022
ホームページ：https://kinki.esdcenter.jp/

2023年度 ESD for 2030 学び合いプロジェクト 各回内容

全5回の参加をお勧めしますが、ご関心のある回のみのご参加も可能です。

第1回 感動のESD実践提案！

9月30日(土) 14:00~16:00 会場：エル・おおさか504号室

内容 本プロジェクトの趣旨および今年度講座の内容について紹介します。昨年度の学び合いプロジェクトでの実践において、ふるしきを題材に授業を実施。その成果についての事例紹介などを行います。

事例紹介 「ESD 実践から得られた成果と今後」
比叡山中学・高等学校教諭 伊藤由季氏、奈良教育大学教授 中澤静男氏

第2回 ESDの一石二鳥の取り組み方

10月14日(土) 14:00~16:00 会場：エル・おおさか504号室

内容 学校現場には取り組み課題が増え続けています。さまざまな課題をESDに取り入れて授業構成することで現場の負荷を軽減できることを、地域をあげてESDに取り組む和歌山県橋本市の事例を通じて紹介します。参加者とESDの上手な取り組み方について考えます。

事例紹介 和歌山大学教育学部附属小学校教諭 中谷栄作氏、橋本市教育委員会教育長 今田実氏

第3回 地域が支える学校のESD！仕組みづくりのプロセスを知ろう

10月27日(金) 14:00~16:00 会場：エル・おおさか504号室

内容 学校でのESDを行政とNPOが協働して支えている地域事例を報告します。それを可能にしている制度や、その制度が生まれた経緯、他地域への広がりなどの報告を受け、このような仕組みを他地域で実施するうえで、どのような課題があるか、参加者と考えます。

事例紹介 「こどもエコライフチャレンジの市内全校実施の経緯と運用、発展」
京都市地球温暖化対策室係長 照沼健史氏、気候ネットワーク環境教育事業部長 広瀬和代氏
「池田市の地域まるごと環境学習」
池田市環境政策課主任主事 荒木星来氏、いけだエコスタッフ理事長 庄田佳保里氏

第4回 学校が活用できる教材！みんなで考える活用例

11月18日(土) 14:00~16:00 会場：エル・おおさか501号室

内容 気候変動やESDに関して、自治体や官公庁、NPOも学校で活用できる教材を開発しています。どのようなものがあるか、活用状況とあわせて紹介します。より活用されるためのアイデアや課題を参加者と考えます。

事例紹介 木津川市まち美化推進課環境保全指導員
京都府地球温暖化防止活動推進員 西澤浩美氏

第5回 振り返って考える、学校と地域をESDでつなぐ課題とは

11月25日(土) 14:00~16:00 会場：エル・おおさか南館72号室


内容 第1回から第4回にかけて学び合った内容について振り返りを行います。学校と地域の連携におけるボトルネックについて解決できそうな部分や今後の課題について参加者と考えます。

進行 福知山公立大学教授 谷口知弘氏

参加申込書

右下のQRコード、または下記URLからもお申し込みいただけます。

<http://www.kankyokan.jp/2023manabiaipj/> きんき環境館まなびあい で検索

ふりがな		電話番号	-
お名前			できれば、講座当日、緊急連絡可能な番号をご記載ください。
		ご所属 (あれば)	
E-mail		@	
参加希望回	ご応募多数の場合、全回または参加回の多い方を優先します。	<input type="checkbox"/> 全回 <input type="checkbox"/> 第1回 <input type="checkbox"/> 第2回 <input type="checkbox"/> 第3回 <input type="checkbox"/> 第4回 <input type="checkbox"/> 第5回	
ESDとの関わり	必須ではありませんが、より良い講座運営のため、ご協力ください。	<input type="checkbox"/> ESD実践中 <input type="checkbox"/> 今後取り組みたい <input type="checkbox"/> その他	



近畿地方ESD活動支援センター Fax.06 - 6940 - 2022

Education for Sustainable Development